



華となれ!

宮城県仙台二華中学校

学校だより 第1号

【発行日】 令和3年4月14日

【連絡先】 022-296-8101

【文責】 副校長 大泉 真澄

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」=社会の中心）となっほしいという願いを込めています。

「正正堂堂」二華生やればできる

令和3年度の新任式と始業式を4月7日（水）に放送で行いました。
始業式の校長式辞を紹介します。

（式辞） 宮城県仙台二華中学校・高等学校長 伊藤 俊

みなさんおはようございます。今日から新年度のスタート。新しい教室、新しいクラスの雰囲気はどうか。年度のスタートにあたり、私から正正堂堂とした生き方について話をします。今日はこの後、中学校・高校の入学式があります。その際にも同じ話をしたいと考えています。

正々堂々とは古代中国の「兵法」で「正正の旗の敵を迎えることなく、堂堂の陣の敵を討つ事なきを」が語源になっています。いくさの時の旗が正しく整い、軍隊の陣構えが万全であり、そのような敵とは正面から戦うことは避けるべきだ、ということです。今では、態度や手段が正しく、立派であること、公明正大で卑怯な手段をとらないことの意味として日常生活の中でも使われています。

日本人は古来から、ただ勝てばいいのではなく、どんな時でも正々堂々と戦って勝つべきだというスタイルを重んじてきました。900年以上も前の平安時代に書かれた「闘戦経」という書にはっきり書かれています。「漢の文は詭譎（キケツ）有り。倭の文は真鋭を説く。詭ならんか詭や。鋭ならんか鋭や。」中国では相手を騙すことも一つの作戦として良いことだという。だが、日本では真実を良しとする。偽りはしよせん偽りにすぎない。鋭い真実の作戦ははっきりとした結果を生む。平安の時代から今日まで連綿と続くこの正正堂堂の価値観・生き方をみなさんも、大切にしてほしいと考えます。どんな卑怯な手を使っても勝つことを良しとするのではなく、正正堂堂と戦うことがまず大切。汚い手を使って勝つより、負けた方がまだ良い、といった潔さまでも求めています。このような生き方を二華生にはぜひ、身に付けていただきたいと願っています。 （中略）

これは、二華生としての生活でも全く同じです。部活動においても、学習に臨む姿勢においても、友人との付き合い方においても、相手を敬い誠意を持って、正面から向き合ってください。

みなさんはこれから豊かな教養と豊富な知識を身に付け二華を卒業し、大学へさらにその先で活躍するでしょう。そして、世界中の人々が平和で豊かに暮らしていける社会に貢献できる人間になるはず。職業人として生きていく上でも同じことが言えます。利潤だけを追求するのではなく、社会への貢献を忘れてはいけないことを多くの先輩たちが口にするところです。その場しのぎの嘘は言わない、ルールを守るといふ流儀を貫くビジネスパーソン、企業、研究機関が日本にはたくさんあります。いかなる時も正正堂堂と新鋭なものづくりや研究をしているからこそ世界で活躍しているのだと思います。

ぜひこのような正正堂堂とした生き方を貫いていただきたいと思います。

今年度も言います、「二華生やればできる」。より良いスタートを切りましょう。以上です。



「第12回入学式 決意新たに二華中スタート」

4月7日、入学生105名が新たに二華生の仲間に加わり、全校生徒314名と27名のスタッフを合わせ、総勢341名で、令和3年度の宮城県仙台二華中学校がスタートしました。

今年度も二華中は、生徒と教職員が心をひとつにして、「正々堂堂」をキーワードに、皆様から愛される学校を目指して取組を進めてまいります。

保護者の皆様方の変わらぬ御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



入学生105名の爽やかな返事が
体育館に響きました。

（入学生代表入学の言葉） 仙台二華中学校 入学生代表 M.C さん

暖かな日差しに包まれて、草木や花々が芽吹く今日。全ての生き物が輝きだす春の訪れとともに、私達は、この宮城県仙台二華中学校に入学しました。本日は、私達のために、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。

仙台二華中学校には、様々な小学校からの、仲間が集まっています。新たな環境で、新たな仲間たちと共に過ごすこれからの学校生活が、とても楽しみです。

私が、特に力を入れて学習したい教科は英語です。

英語のコミュニケーション能力を身に付けることにより、将来の活躍の可能性が大きく広がると思っています。また、学習面だけでなく、部活動や学校行事にも、皆と協力しながら意欲的に取り組んでいきたいと思っています。

私は歴史に興味があり、将来、考古学や歴史の面白さを人々に伝える仕事に就きたいと考えています。そのためには、多くの知識を取り込むとともに、それらを結び付けて新たに発信していく能力が必要です。将来の夢に少しでも近づくために、多くのことを積極的に体験し、学ぶことで、自分を磨いていきたいです。

これから始まる学校生活へ向け、私達一年生は一丸となって、何事にも真剣に取り組めるよう、皆で高めあってまいります。先生方、そして先輩の皆さん、御指導のほどよろしくお願いいたします。仙台二華中学校の生徒であることに誇りをもち、何事にも前向きに取り組むことで、自らを成長させることを誓い、入学の言葉といたします。



入学の言葉を読み上げる M.C さん

「生徒会入会式」～生徒会総務が趣向を凝らして入学生を歓迎！～

4月9日（金）に2部構成で生徒会入会式がありました。感染症対策を講じながら、1部は高校と合同で年間行事の紹介動画を視聴しました。2部は会場を変えて中学校生徒会総務が企画した、とても楽しい学校生活紹介と部活動紹介の動画を視聴しました。1年生のにこやかな表情が見られ、活動内容をイメージすることができたようでした。その後、「みちのく交流プロジェクト」と称した縦割りの活動に取り組み、先輩・後輩の絆づくりのよいスタートを切ることができました。